

春の陽気の中で

～名木林神社で春祭～

4月2日(日)、大森にある名木林神社で春祭が行われました。祭典では地域住民の竹内彩乃さんが巫女姿で豊栄の舞を華麗に舞われました。

また、結婚奉告祭では、富山県から応募された竹山直寿・百恵さんご夫妻が伝統衣装の衣冠と十二単を着て、神様に感謝の気持ちを報告しました。

その後の勤学祭では、子どもたちが学校で使用する鞆を神様に奉納し、学業成就をお祈りしました。



▲伝統衣装に身を包み、学業成就をお祈り

愛されて600万人

～安八温泉の入館者600万人達成～

3月29日(水)、安八温泉保養センターの入館者が600万人を達成しました。近年では年間約24万人の入館者がみえます。

当日は600万人目である清水孝史・朝子さん夫婦とその前後にあたる片野満廣さん、野田充康・千恵さん夫婦に、堀町長から記念品が渡されました。

清水さん夫婦は「まさか600万人目になるとは思ってもいなかったのでびっくりしました。」と驚かれています。



▲皆さまのご利用のおかげで600万人達成

桜の下で地域交流

～第30回安八さくら祭り～

4月1日(土)、2日(日)の両日、氷取地区主催の『第30回安八さくら祭り』がキャッスルパークで開催されました。

ステージでは中央保育園の園児たちによる歌と手遊びのほか、ブラスバンドによる演奏が行われました。

また、両日に渡ってカラオケ大会が行われ、晴天のもと出場者の歌声が響き渡りました。

バザーコーナーでは地域の方によるうどんや焼き鳥などが販売され、会場に集まった皆さんのお腹を満たしていました。



▲子どもたちの元気な歌が響き渡りました

ポイ捨てをなくしましょう

～クリーンパトロール出発式～

4月3日(月)、役場で『クリーンパトロール出発式』が行われました。毎週月曜日の午前中に町内の3地区を2人1組で回り、路上などに捨てられているゴミや空き缶などを回収しています。

クリーンパトロール隊の結成当時から活動されている安藤義美さんは「1年目と比べるとゴミは年々減ってきていますが、それでもまだポイ捨てされている空き缶や瓶などがあります。それがなくなるように、やりがいを持って取り組んでいきます。」と、意気込みを語っていただきました。



▲1年間の活動に向けて気持ちを込める隊の皆さん